

J A R L

香川クラブ報

No. 319 平成13年12月15日



2001香川ARDF競技大会（高松市平和荘）

J A 5 Y D E

忘年会のご案内

今年も一年いろいろな事がありました、皆様方はいかがでしたか。

スポーツの世界ではアメリカ大リーグに移籍した日本人選手の活躍で賑わい、女子マラソンでは日本選手によって世界最高タイムが記録されました。

最近では野球・バレーボール・ゴルフなどの世界大会が開催され日本チームの活躍が大きくクローズアップされています。

しかし、明るい話題の反面前回号でも記載しましたが9月11日夜、世界中を震撼させた大量無差別テロが行われ、その後危惧していたとおり「暴力が暴力を生み、憎しみが更なる憎しみを生む」という状態になってきています。

アメリカを中心に戦争肯定派の流れに巻きこまれ、あれほど戦争を憎んでいたはずの日本でさえ、明らかな憲法違反である「自衛隊を戦場に」送り込む法案がいつも簡単にとおり、早々に戦地に向け派遣されました。

これで、日本もテロという恐怖から抜け出すことの出来ない状況にどんどん追い込まれ、いつ自分がその標的や巻き添いにされるかわからない状況になりました。

構造改革や景気の回復を唱えていた内閣がいつのまにかアメリカの傀儡となり、戦争に参加するという愚を犯しはじめた政治に、何の疑問も感じず流れている現状に不安を抱いているのは私一人だけでしょうか？いぜん高い内閣支持率は一体何を意味しているのでしょうか？背筋に冷たいものを感じます。

夢と希望を胸に明けた21世紀ですが一体どんな世紀になるのでしょうか。

ところで、残すところ今年も後わずかとなりましたが、クラブの一年を振り返りますと、何と言っても「8 J 5 I I I」が全てと言っても過言ではなかったでしょう。

また、各種コンテストやARDFにも積極的に参加し実りの多い年でした。

そこで表題のとおり、クラブ恒例の忘年会を下記のとおり開催いたします。

また、「8 J 5 I I I」の打ち上げも兼ね盛大に開催したいと存じますので、年末のお忙しい時期ではありますが万障お繰り合わせの上、ご参加されますようご案内申し上げます。

記

日 時： 12月20日(木)
19:00から

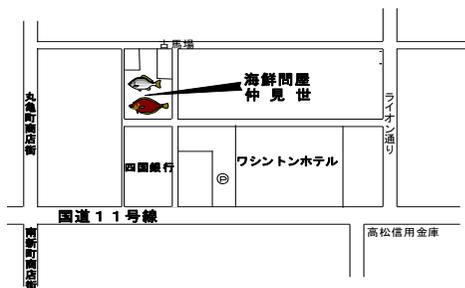
場 所： 「海鮮問屋仲見世」

会 費： 男性 5,000円以内
女性 4,000円以内

申し込み： 締め切り

12月15日(金) 厳守

連絡先： JH5EZB 三木博之
JE5PBO 岡田 光



クラブミーティングの報告

10月24日(水)に東ハゼ町のグリーンハウスにおいて、今年最後のクラブミーティングを開催しました。

天野会長のあいさつに続き、さっそく議題に入りました。

議題の一番目、高松市市制施行111周年記念局「8J5III」について報告と残務整理の進ちょく状況及びQSLカードの発送状況について報告がありました。最終処理は11月末を予定しています。

二番目は香川マラソンコンテストに出来るだけ協力して行こうということで、今年もクラブ局として参加することになりました。主たる運用者の希望者があれば申し出て欲しいということです。

三番目は忘年会について検討されました。あまり遅くなっても消防団の夜回り等の関係で参加しにくい会員がいる。週末は他の忘年会と重なる人が多いのではないかと。ということで、昨年とほぼ同じ時期にしてはどうかと言うことになりました。

(詳細は1ページのとおり)

今年のクラブ行事も「香川マラソンコンテスト」への参加と「忘年会」のみとなりましたが、1人でもたくさんの参加でクラブの活動を多いに盛り上げるようお願いいたします。

<参加者> JA5XG・JA5AHM・JA5TFJ・JH5LYW・JH5PMZ・JH5WMN
JR5EHB・JE5PBO・JF5ICA・JI5SAO・JI5XTP

8J5IIIのQSLカードはSWLや記載ミスなどの追加を除き、11月26日に全ての発送作業は終了しました。

また、所要経費や市役所との事務整理もほとんど終了しました。

みなさん、長い間のご協力ありがとうございました。

香川マラソンコンテストに参加しましょう

この会報が皆さん方の手元に届く頃は、すでに「香川マラソンコンテスト」もすでに中盤に差し掛かっていることと思います。

日本経済と同じく、アマチュア無線のアクティビティーも低下の一途をたどっていますが良い解決策も見当たらないまま今年も暮れようとしています。何とか私達の手で少しでもアマチュア無線の活性化に力を注いでいきたいものです。それによって心が豊かになり、心身のリフレッシュに役立つと思います。特にコンテストはアクティビティーを保持向上させるにはうってつけだと思います。ぜひ、こぞってご参加ください。

< コンテストの概要 >

期 間：12月1日(土)00:00から15日(土)23:59:59

参加資格：香川県在住の局で県内の移動のみ

参加区分：ワークバンドを除く

社団法人局=マルチバンドマルチモードの部

個人局=マルチバンドマルチモードの部

マルチバンド電信の部

マルチバンド各特殊モードの部

各シングルバンド電信電話の部

各シングルバンド電信の部



ARDFに参加しました

全日本ARDF大会 10月14日

新潟県北蒲原郡黒川村

クラス	大会順位	コールサイン	所要時間	探索個数	備考
YL	失格	JG5TJJ	2時間16分22秒	1個	5個全て探索者が一人もいない過激なコースでした。やはり昨年より参加者は減っていました。
OM	第5位	JF5MED	1時間49分13秒	2個	
OT	第21位	JA5TOP	1時間46分51秒	2個	
	第41位	JH5LYW	1時間40分03秒	1個	

香川ARDF大会 10月28日

高松市平和公園近辺

クラス	大会順位	コールサイン	所要時間	探索個数	備考
YL	第2位	JG5TJJ	1時間26分10秒	3個	久しぶりの香川県独自の大会でしたが、生憎の天候不順でスタッフに回った方はたいへんでした。
	第3位	JF5ICB	1時間32分20秒	3個	
	第4位	JF5EAP	1時間57分00秒	3個	
	第6位	JI5VWA	1時間22分43秒	2個	
OM	第2位	JF5MED	1時間24分40秒	5個	遠く鹿児島や石川、山口からの参加者があり、また事故もなく大盛況の大会になりました。
	第4位	JG5RST	1時間50分48秒	5個	
OT	第5位	JG5OBX	1時間27分07秒	3個	
JN	第2位	JG5OBX-2 nd	1時間48分38秒	2個	
スタッフ	JA5UY・JA5TFJ・JA5TOP・JH5LYW・JH5PMZ・JH5PRJ JR5IKV・JE5BYS・JE5PBO・JF5ICA・JI5SAO・JI5XTP				

岡山ARDF大会 11月11日

岡山県都窪郡山手村

クラス	大会順位	コールサイン	所要時間	探索個数	備考
YL	第1位	JI5VWA	1時間20分58秒	4個	近年OMクラスよりYLクラスの競争率が激しく、特に当クラブにおいては他クラスを圧倒しています。
	第3位	JF5EAP	1時間46分41秒	4個	
	第4位	JF5ICB	1時間17分42秒	3個	
	第7位	JG5TJJ	1時間54分28秒	2個	
OM	第1位	JF5MED	1時間01分14秒	5個	OMクラスに係わらず、男性陣の健闘を期待するものです。
OT	第2位	JH5LYW	1時間07分57秒	4(5)個	
ファミリー	第1位	JF5ICA JF5IBS	1時間27分26秒	5個	

時は過ぎて

JH5LYW

先般、高松市市制施行111周年記念局「8J5III」が終えましたが、昭和58年(1983年)5月10日に県下では「8J5SAN」に続いて2番目のJARL特別記念局「8J5WCY」(世界コミュニケーションイヤー記念局)が香川郡香川町大野のJA5IQP合田口OMのお宅において開局されました。

その頃8Jコールの記念局はめずらしく、開局式に当時の前川忠夫香川県知事が来賓として参加されるは、テレビの生中継(全国放送)や、新聞でも大きく取り扱われました。

また、香川県香川郡香川町のトリプル香川ということでたいへんなもてようでした。

当時私は開局してまだ日が浅く、OM諸氏の誘いにわからないままお手伝いをさせていただきました。まだ幼稚園の息子連れてアンテナや会場設営のお手伝いをしたり、運用が開始されてからは運用希望者に申込書やログを渡すなどして、OM諸氏が運用しているのを横目に見ながらパイルアップのさばき方やCW運用の妙を勉強させていただきました、おおいに感嘆したものでした。144MHz 帯しか知らない私にとってHF各バンドの賑わいと電波の到達には目を見張るものがありました。特に7MHzSSBで1分間に150局近くの数をさばっていくOMがいたり、自分専用の電鍵とパンを鞆に入れて朝来局したと思ったら閉局まで電鍵から手を離すことなくCWを打ち続けるOMには驚かされました。テキパキとそして何でもないように次々と呼んでくる局を相手にサービスをこなしてゆくOMに少しでも近づけるようにと思いを新たにしましたものでした。(未だにその域には達しませんが)



今日の私のアマチュア無線に対する姿勢の原点はこの時でなかったかと思えます。

時はいろいろ前後しますが、今春のある日JF5ICA向井OMと立ち話をしている所に合田口OMが犬を連れて散歩しているのに出合わせました。久しぶりの再会を喜んでいとふとOMから予期もしない相談がありました。「タワーやアンテナを撤去したいのだが、どうにかならないものか」と言うものでした。OMはかつて病気もしたりしてアクティビティーも落ち、これ以上HAMライフを続ける自信もないし、タワーやアンテナ

をそのままではいろいろ問題が出ていけないうなどの理由でした。「**8J5WCY**」のコールで全世界に向けて発信した思い出のタワーやアンテナを撤去することに対しては、私の中でかなりの抵抗はありましたが、さりとて捨てるもおおげず年内に撤去することを約束して別れました。毎日通勤の行き帰りに横目で見ながら、以前にも増して愛着とつくづく時の流れを感じたものでした。

11月18日午後突如その日が訪れました。向井OMから「時間がとれるのでタワーの撤去しませんか」との誘いでした。「ああ、ついにこの日が来たか」と安全带やロープ、工具類を手には家を出発しました。現地合田口OMや奥様のJA5OIBさんと話をするにつけ、「**8J5WCY**」の時のことが鮮明に思い出されました。アンテナ、タワーを撤去しケーブル類やシャックの片付けをし、タワー基礎部のコンクリートをはつり、作業開始からたった2時間あまりですべての作業が完了し、そこにタワーが建っている



た痕跡さえなくなり、その時にはそれがかえって異様な景色に見えました。それだけタワーが占めるウエートが高かったということでしょう。

いつかは私もそのような時を迎えることになるのでしょうか…。私の場合それはより残された家族がその始末をしなければならない事になるかも知れませんが。「死ぬまで無線馬鹿でした」なんて言われるかも知れませんね。

19日の月曜日、出勤途中でOM宅を見ると何でもなかったように、またタワーなんて元から存在していなかったように自然な住宅地の風景でした。

日山・三郎池逍遙

J F 5 E H D

10月20日(土)は朝から良いお天気です。早朝は肌寒いぐらいでしたが、高松市21景の一つである高松市三谷町の日山に登ることにしました。三谷三郎池のすぐ北側の山です。標高191.7mとあまり高くない山ですが、三郎池周辺と併せたハイキングコースになっているようです。

三条町からまっすぐ南、塩江街道、仏生山街道へと進み三木国分寺線から東へと進みまして、左にコスモのガソリンスタンド、右にみやたけの鯉と言う看板の所から南へ、そして三溪設備の手前を西に折れますと三谷八幡宮に出ました。目指す日山の登山口はと、探しながら行きましたがなかなか分かりません。三郎池の北土手と日山の裾の間の道を一周してしまいました。



山頂より三郎池を望む

もう一度注意して行きますと、日山の北西側で見つけました。この舗装された登山道の両側は深い竹林となっていました。少し登って行きますと何かの中継アンテナが立っており、鉄柵で囲われておりました。さらに登りますと案内板があり、10台ほど駐車ができる場所もありました。登山道を登って行くと途中から階段状の登山道となっておりました。勾配がきつくなり汗が吹き出てきて早くも休憩。水分補給をしてさらに上へと登ります。

このあたりから高松市街の景色が木々の合間から垣間みられます。きつい勾配が続きます。太股の筋肉がブルブルと震えております。こんな日に限ってステッキを持ってくるのを忘れております。



山頂より屋島方面を望む

ようやく頂上に着いた時は頭から汗がポタポタ落ちておりました。

頂上には屋根付きの休憩小屋があり、無料の望遠鏡も設置してありました。ここから北面(高松市街地が一望)に向かっての展望がすばらしく望遠鏡で男木島の人の動きまでもが見えます(ほんとかかな)。ここで水分補給です。ベンチの周りにはどんぐりの実がいっぱい転がっておりました。

10時過ぎまで休んで下山です。今度は急勾配の階段状の道が両膝をガクッガクッと責めつけます。下りの方がきついようです。膝をさすり

何とも言えませんでした。体は疲れておりましたが心は満足感でいっぱいでした。
J F 5 E H D の三谷町日山、三郎池逍遙でした。

★★★ 新入会員募集中 ★★★

JARL 香川クラブでは、新入会員を募集しています。
クラブ結成50周年行事も終了し、更なる飛躍と新たな歴史を築いてい
かなければなりません。
クラブに新風を吹き込むためにも、新入会員の募集にご協力ください。

JARL 香川クラブでは、会員サービスのために無線局免許状の期限切れについてお知
らせをしていますが、免許状記載事項に変更があったり、新たに無線局免許状を取得し
た方は、その都度お知らせくださいますようお願いいたします。
特に、家族会員の方が十分に把握できていません。
せっかく取得したコールサインを流し、また再開局するのは不経済です。

***** 連絡先 JH5WMN 山口博司 方 *****

将来のインターネットサービスに対応して、現在「電子メールアドレス」を取得してい
る方は、差し支えなければ連絡下さい。

**Eメール： JH5WMN
JH5LYW**

**前年度までの会費が未納の方は早急に納入をお願いします。
また、平成13年度会費につきましても早急に納入をお願いします。**

会報等印刷発送だけで会費の半分以上を使っています。会費が未納の方は納入して
くれている会員の方に負担をかけています。ぜひよろしくをお願いします。

***** 会費納入口座 JARL 香川クラブ *****

JARL 香川クラブ報	
発行責任者	JA5AHM 天野 英弘
編 集 者	JH5LYW 三好 伸幸
	JH5WMN 山口 博司
	JE5PBO 岡田 光
事 務 所	天野 英弘 方
郵便振替口座	JARL香川クラブ